

【お知らせ】

- ① 週報の事前発送は終了しました。  
9月26日週報は、26日に教会で配布します。  
来会できない方には27日に発送します。
- ② 礼拝堂での礼拝出席について、これまでの人数制限を変更し  
1回あたり30名程度といたします。(26日より実施)
  - ・事前の申し込みをお願いします。
  - ・マスク着用などの感染対策は引き続き実施します。  
協力をお願いいたします。
  - ・説教者、司会者もマスク着用での奉仕を継続します。
- ③ インターネットによる礼拝映像の配信は継続します。  
9時より配信。11時から録画を視聴できます。

9月26日 聖日礼拝式次第

前奏

招詞 イザヤ書43章1節

「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの」アーメン

会衆賛美 聖歌502(1, 2節)

会衆賛美 イエスの血潮で(1回)

主の祈り

交読 イザヤ書40章1〜8節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 コリント人への手紙第二  
1章3〜7節

説教 慰めの力

会衆賛美 聖歌654(1, 2節)  
荻野泰弘牧師

献金 聖歌376

頌栄 聖歌376

報告

後奏 感謝祈禱

## ■聖歌502「迷える時光を」(1, 2節)

- ①まよえるとき光を 疲れしときいのちを  
祈らば答えをたもう 主は救い主なり

※重荷もなく迷いもなき 旅路ぞ たのしき  
共にいますキリストこそ わが身の神なれ

- ②まことと愛とに満ち 約束なししことを  
必ず成しとげたもう 主は救い主なり

## ■イエスの血潮で (★→※→★の順序で歌う)

- ★イエスの血潮で 救われ 癒(いや)され 天の御国へと 導かれる  
イエスの血潮で 赦され 満たされ 尊い その血潮で  
※天の父と こひつじイエス ひざまずき歌う 聖なる御名  
全地は歌う あがないの歌 栄光は主にあれ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあげめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

## ■交読 イザヤ書40章1～8節

- 1 「慰めよ、慰めよ、わたしの民を。  
——あなたがたの神は仰せられる——
- 2 エルサレムに優しく語りかけよ。  
これに呼びかけよ。  
その苦役は終わり、その咎(とが)は償われている、と。  
そのすべての罪に代えて、二倍のものを主の手から受けている、と。」
- 3 荒野(あらの)で叫ぶ者の声とする。  
「主の道を用意せよ。  
荒れ地で私たちの神のために、大路(おおじ)をまっすぐにせよ。
- 4 すべての谷は引き上げられ、  
すべての山や丘は低くなる。  
曲がったところはまっすぐになり、  
険しい地は平らになる。

- 5 このようにして主の栄光が現されると、  
すべての肉なる者がともにこれを見る。  
まことに主の御口（みくち）が語られる。」
- 6 「叫べ」と言う者の声がする。  
「何と叫びましょうか」と人は言う。  
「人はみな草のよう。  
その栄えはみな野の花のようだ。」
- 7 主の息吹（いぶき）がその上に吹くと、  
草はしおれ、花は散る。  
まことに民は草だ。
- 8 草はしおれ、花は散る。  
しかし、私たちの神のことばは永遠に立つ。」

**■使徒信条** われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

**■聖書朗読 コリント人への手紙第二 1章3～7節**

- 3 私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。
- 4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。
- 5 私たちにキリストの苦難があふれているように、キリストによって私たちの慰めもあふれているからです。
- 6 私たちが苦しみにあうとすれば、それはあなたがたの慰めと救いのためです。私たちが慰めを受けるとすれば、それもあなたがたの慰めのためです。その慰めは、私たちが受けているのと同じ苦難に耐え抜く力を、あなたがたに与えてくれます。
- 7 私たちがあなたがたについて抱いている望みは揺るぎません。なぜなら、あなたがたが私たちと苦しみをともにしているように、慰めもともにしていることを、私たちは知っているからです。

■聖歌 6 5 4 「いちど死にしわれをも」(1, 2節)

- ①一度 死にし われをも イエスは生かしたまえり  
とがと 罪の代わりに 新たなる いのちあり

※時の間(ま)をも惜しみて 君は われと語ろう  
君は われを はなたず われは また 主にぞ つく

- ②流れ落つる なみだも 肩に にのう 荷物も  
君は知りて あわれみ 愛の み手 のべたもう

■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず  
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

---

【自宅での礼拝の手引き】 インターネット配信に対応できない方は、  
下記を参考にしてください。声を出して行いましょう。

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう  
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう  
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにありますように アーメン」